

JOKATSU+ VOL.1

じょかつプラス

発行日：2013年11月5日
発行：静岡県 経済産業部 労働政策課

企画・制作：株式会社るるキャリア
〒420-0852 静岡市葵区紺屋町11-1 浮月ビル5階
TEL：054-252-8820 FAX：054-270-6520
URL：http://www.uruoiplus.jp

女性パワープラス ～企業の活用事例～

株式会社山崎製作所
(静岡市清水区/精密板金・板金加工業)

板金職人に女性を採用、
繊細な製品づくりで品質向上
板金職人のTさんが入社したのは3年前。
全くの未経験からのチャレンジだった。
工場ラインの仕事、飲食業等を経験したが、手に職をつけたいと思い、ポリテクセンターのメタルワーク科へ通うと決心。自分以外はすべて男性という訓練の中で、次々と資格を取得していった。メタルワーク(金属加工)の世界へ進もうとの思いは、板金の仕事をしてきた祖父への憧れだったという。
山崎社長は、ハローワークからの紹介でTさんを面接した時、「男性の職場である板金加工の世界に入りたいという、その熱意に大変驚き、正直悩んだ」と語る。しかし、彼女を女性職人に育てることを決意。

彼女は入社してから新しく導入した機械のオペレーターの修行に入った。
今まで、女性がなかった職人の現場に女性が入るだけで周囲の雰囲気は変化した。彼女の配属部署は、板金加工でのキモ。工場ラインのような仕事ではなく、技術と技能が身につく場所。環境を整え、親方の全面的な支援のもと、修行は進んでいく。それでも、職人の世界は厳しいもので、「重い板金の板を一人で運べない」ということ等々で風当たりは強くなる。時々、めげることもあるというが、着実に板金職人の道を歩んでいる。

彼女の「やる気」は、親方に言わせると「そんじょそこの職人には負けないよ。」



山崎製作所初の女性職人 Tさん

その親方は、彼女が国家試験である「板金技能士」の試験に合格するのを夢見ている。その彼女の姿が親方にとっての板金技術者の集大成の仕事の証であるかのよう。
彼女の繊細で決め細やかな心配りは、男性では気がつかない現場の改善にも活かされ、無機質な現場が、彼女の存在だけで、温かなものになった。同業やお客様の中でも、彼女は注目の存在。工場見学にこられる方が彼女の姿を感心して見ている。
女性板金職人の道は狭くて厳しいが、女性の良さを活かして、工場の活性化で好循環をもたらしつつある。



山崎かおり社長

【会社概要】
株式会社山崎製作所
代表取締役：山崎 かおり
所在地：静岡県静岡市清水区長崎241番地
設立：1967年9月
事業内容：表面処理・組立作業を含めた製品の一貫生産から、パーツ部品製作まで、精密板金加工(板金加工)全般
HP：http://www.yamazaki-metal.co.jp/index.php
Blog：http://y-metalworks.jugem.jp

管理職の虎の巻

アベノミクスの要『女性の活用』の実現は進むのか?!
「企業も私たちがハッピー! 活躍女子が増える」働き女子たちのホンネ

アベノミクスの成長戦略の中核「女性の活躍」として、安倍首相が掲げた3本の対策「保育所の待機児童ゼロ」「3年間の育児休業」「役員の一は女性に」。本当に女性の活躍は進むのでしょうか。
そこで、なかなか女性活躍推進が進まない各社の実情を踏まえ「どうすれば推進するのか」働く女性たちのリアルな声をピックアップしました。(第1回「働き女子のしごと塾」参加者のディスカッションより抜粋)

育児との両立のためのサポート

- “分業を進め”一つの仕事をみんなで取り組む意識を持つ
- 在宅勤務が可能な仕組み
- 産休・育休中者への情報提供
- 産休後の復帰プログラムの設定

女性自身の意識改革

- 自分が職場や会社をどうしていきたいかの視点を持つ!
- 結婚して、それ以外の理由がないのに安易に辞めない
- 目標となる先輩女性を社外でも探す努力
- 仕事と家事の両立の仕方を教える・教わる
- 自分の会社が当たり前と思わず、社外交流を持つ
- パートナーの意識改革に努める!
- 女子会ばかりせず、上司とも交流する機会をつくる
- 男性をうまく転がす(プライドを捨てよう)
- 産休取得前に社内営業をしておき、サポーターを増やしておく
- 産休・育休をマイナスと捉えない
- 子どもを育てたからわかる視点・広くなった視野を社内でも共有する

責任・役割意識

育休取得後戻れる職場

子育てのメリット

周囲を巻き込む力

男性の意識改革

- 男性の転勤に帯同させない風土
- 男性が家事・育児をできる環境(有休取得・残業減歓迎ムード)
- 長時間=たくさん仕事している人が評価される制度改善
- 男性は「家庭に入ってほしい」と気軽に言わないで!
- お茶くみは女性がやるものだという意識を変える
- 女性=腰かけの思い込みをやめてほしい(本気で仕事しているんだけどな...)
- 子どもの急な発熱やその他用事で早退・休暇を取得してもサポートする“心”を持って
- 育休・産休をマイナスと捉えない(段取り上手になりますよ!)
- 消費者の殆どが女性! 男性ばかりの会議では良い商品は生まれにくい

消費者の目線

第1回「働き女子のしごと塾」会場の様子

活躍女子の窓

第1回 2013年10月26日
【今日の言葉】
『計画された偶発性の偶然をチャンスに変える。機会をつくる!!』
name: 市川 紘

第1回 2013年10月26日
【今日の言葉】
1人でやろうとしない。人に任せろ。
name: 市川 紘

第1回 2013年10月26日
【今日の言葉】
会社の外には、こんなにたくさん頑張ろうとしている女性がいる。私ももっと頑張ろう!!
name: 市川 紘

第1回 2013年10月26日
【今日の言葉】
自分が持っている強みや、欠点は、自分だけでなく他の人も持っているものだと気づいた。
name: みさき

第1回 2013年10月26日
【今日の言葉】
WHYではなくHOWとやろえ。
name: M

第1回 2013年10月26日
【今日の言葉】
Why→How どうすればいいのかを具体的に行動する!!
name: Mami

第1回 2013年10月26日
【今日の言葉】
自分が置かれた環境に不平を言わない。ポジティブに考える。
name: A.I.

第1回 2013年10月26日
【今日の言葉】
自分が持っている強みを再認識できました。
name: 木馬

10月26日(土)輝きながら働くための女性向け講座『働き女子のしごと塾【全5回】』が開講しました。講義やワークを通じた学びの中で塾生たちの心に残った言葉をいくつかご紹介します。
※このコーナーは次号より活躍女性をクローズアップしてお届けします。

information

～お問い合わせ・お申し込み～
株式会社るるキャリア
TEL：054-252-8820 Mail：info@uruoiplus.jp

静岡県委託事業 **企業の成長は女性が握る! ～事例から学ぶ人材活用と実践的意識改革～**

- VOL.1 2013年11/20(水)13:30～16:30
実践的ダイバーシティ『女性パワーを活かして業績アップ～事例研究会』
- VOL.2 2014年1/15(水)13:30～16:30
育児休職者のマインドアップと復帰後の戦力化 ～管理職・育休取得者のホンネトーク～
- VOL.3 2014年2/26(水)13:30～16:30
管理職の一言が女性社員のモチベーションを変える! ～成果を出す管理職とは～

静岡県委託事業 **女性リーダー研修【全3回】 ～自分らしいリーダー像を創る～**

- VOL.1 2014年1/22(水)13:30～17:00
『女性管理職ロールモデルカフェ』～女性の視点を活かしたリーダーとは～ 女性管理職によるパネルディスカッション
- VOL.2 2014年2/5(水)13:30～17:00
『伝える力・巻き込む力をつける』～相手も主体的になれるコミュニケーション術～
- VOL.3 2014年2/19(水)13:30～17:00
『自分らしいリーダー像を創る』～従来型の管理職とは違う!自分の強みを活かす～